

3人の子を持つママさん議員
かがや富士子 通信
 群馬県議会議員 かがや富士子



お世話になっております。
 県議会議員のかがや富士子です。2期目に当選をして、初めての一般質問に登壇しました。今回で5回目となりますが、5回目でもまだまだ緊張をするものです。一般質問の内容を中心にご報告させていただきます。

VOL. **10**
 2019
 2020

活動報告
 こども食堂



伊勢崎市で「熟成氷室豚」を製造している株式会社クリマさんが、こども食堂に豚肉を寄付したいとの事で、県内のこども食堂の交流団体「こども食堂ネットワークぐんま」を紹介しました。みんなで美味しい豚肉を食べられると良いですね。

小菊の里



今年もボランティアさん達の手により、あかぼり小菊の里では2万株の小菊がきれいに花開きました。夏の暑い中での作業や、天候により開花の時期が左右されたりとご苦労も多いかと思いますが、毎年ありがとうございます。

防災訓練



赤堀地域の野町、磯町、西野町の3行政区合同の防災訓練が行われました。台風19号の後だったから、予想以上の参加者でした。災害は自助、共助、公助で備えなければなりません。



ぜひ皆様の声を
 かがや富士子に
 聞かせてください。

かがや富士子事務所

☎ 0270-22-2451
 ✉ fujiko_kgy@ybb.ne.jp
 〒372-0006
 群馬県伊勢崎市太田町 564-1-2-2
 TEL: 0270-22-2451
 FAX: 0270-22-2455

ブログ・facebook 更新中

かがや富士子 検索

www.kagayafujiko.com

群馬県議会議員かがや富士子の県議会報告書・活動報告
 富士子ちゃん通信 第10号 2019年12月
 リベラル群馬 発行人 加賀谷富士子
 〒372-0006 群馬県伊勢崎市太田町 564-1-2-2
 TEL: 0270-22-2451 FAX: 0270-22-2455

富士子ちゃん通信
 10月号

県の農業技術センターでは、群馬県の「二毛作と猛暑」という特性にあった小麦の品種を開発したり、他県で作られた品種が群馬県に合っているかを試験したりしています。一般質問の前に「この小麦」という群馬県が開発した小麦の品種で「すいとん」を子ども達と作ってみました。麺類に適しているそうですが、すいとんでも美味しいです。



12月4日に一般質問に登壇しました。
 その中から3つの項目をご紹介します。

県議会では一般質問は年に1回しか出番が回ってこないの、議員にとってはとても重要な機会です。(常任委員会、特別委員会では毎回、質問、発言をする機会があります)自分の持ち時間は65分間。この間に、自分の質問や意見、知事や部長からの答弁がやり取りされます。65分は長い様に思いますが、質問席に立つと、あっと言う間。通告した質問が時間内に終わるように調整するの、一苦労です。



PCB廃棄物について

質問

昭和43年に「カネミ油症事件」が起きた。これは有害なPCBと云う化学物質を含んだ食用油を摂取した人から黒い赤ちゃん(産まれる等した日本最大の食用公害と言われている事件)である。

現在、PCBは製造が禁止されているが、それまでは工場やビル等の変圧器等で使用されてきた。国の方針で、高濃度PCBを含んだ変圧器等を2022年3月末までに処分を完了しなければならぬとなっている。県の役割は、県内にどれだけのPCBを含んだ変圧器等が残っているかの掘り起こし調査であるが、掘り起こし調査の状況を伺いたい。

解答

2015年から、1万3124事業所を対象にアンケート調査を行っている。昨年末までに9748件の回答があり、そのうちの3714件が「PCBを含んでいるかわからない」という結果だった。その為、3人のPCB適正処理推進員が現地に行き調査をしている。また国から2万3828件の調査を追加された。

要望

処分完了が2022年3月末となると、その前倒しで県内にどれだけのPCB廃棄物があるのか調査を完了させなければならない。私は現在の体制では調査完了は難しいと考える。更に国から2万3828件の追加調査が加わったことで、期限までに処分完了をすることが更に厳しくなったのではないかと。処分期限が過ぎると処分場が解体されてしまうので、期限までに処分完了させるための体制強化を要望しました。

主要農産物の種子の生産について

質問

2018年に種子法が廃止され、農家や市民の方から不安の声が上がっていた為、群馬県では2020年の第2回定例会で種子条例を提案することになった。種子条例制定も大事だが、群馬県の役割である「種子の基となる原種、原原種」も重要である。県ではどの様な取り組みがなされているのか。

解答

県の農業技術センターで原種、原原種の生産、保管をし、種子生産農家へ供給している。品種ごとに高度な管理技術が求められる為、生産管理技術の継承が課題となっている。原種、原原種は県民の食生活を支える上で重要な元となるものである。制定予定の条例に、原種、原原種の生産は県の責務であると位置づけたいと考えている。

要望

条例制定を契機に、県の原種、原原種、そして種子生産農家の体制強化、また農業関係者や市民からの意見も聞くように要望しました。

部活動における保護者の送迎等について

質問

中学生の保護者から、部活動の送迎やお茶当番が負担になっていると聞く。保護者の仕事や土日であったり、身体に障害などを抱えていて送迎ができない家庭もある。そういった家庭の子もは入部したい部活がなく、保護者の負担がない部活に入部している例もある。県教育委員会としてどう考えるか。

解答

移動手段については、徒歩、自転車、それ以外が公共交通機関の利用を原則としている。だが現状として、本県の公共交通機関の利便性や大会の会場等により、保護者の送迎に頼らざるを得ない状況も承知している。保護者の過大な負担にならないような適正な部活動が行われるように取り組んでいく。

要望

2年前にも他の議員から同様の質問がされたが、状況は変わっていないと感じるので、更なる取り組みを要望しました。

かがや富士子による
 県議会での一般質問

- 1 移住促進について
 (1) 移住促進に向けた知事の思いについて 知事
 (2) 移住促進に向けた課の設置について 知事
- 2 PCB廃棄物について
 (1) PCB廃棄物の処分状況等について 環境局長
 (2) PCB廃棄物の掘り起こし調査について 環境局長
 主要農産物の種子の生産について 農政部長
 ぐんま医療圏派遣システム運営員について 企画部長
 性的少数者について 企画部長
- 3 県営住宅の申し込みについて 県土整備部長
- 4 同性パートナーシップ制度について 知事
- 5 保育所等の指導監督について (1) 県土整備部長
 (2) 県土整備部長
- 6 保育現場の多忙化について (1) 教育長
 (2) 教育長
- 7 教員の時間外勤務の削減について (1) 教育長
 (2) 教育長
- 8 部活動における保護者の送迎等について (1) 教育長
 (2) 教育長
- 9 家庭学習の在り方について (1) 教育長
 (2) 教育長

※「6・保育所等の指導監督について」「8・家庭学習の在り方について」は時間が定まらずに質問が出来なかったため、また別の機会に取り上げたいと思います。

